

～ 河村建一 略歴 ～

1976年山口県萩市生まれ。山口県立萩高校卒業後、豪徳寺での2浪生活を経て青山学院大学法学部へ。大学卒業後は父である衆議院議員河村建夫事務所の秘書となる。秘書をしながら東京大学大学院学際情報学府修士課程修了し、慶応大学SFC研究所上席研究員(宇宙法)、東京大学大学院航空宇宙工学研究科研究員として宇宙政策を研究。2008年に成立した超党派の議員立法「宇宙基本法」事務方責任者を務めた。現在は山口大学客員准教授。

河村建一の日々の活動は、こちらのウェブサイトからご確認いただけます！→



1 納税者目線・民間目線で政治浄化を

- ・政治屋を一掃し、「有言実行の政治資金改革」で政治への信頼を取り戻す。
- ・支援団体や支持層ばかりを優遇し、国民度外視の党利党略政治から脱却する。
- ・政治家の特権を廃止し、民間企業ベースで国民が納得できる政治改革を実現する。
- ・政治団体の親族間での引継ぎを禁止し、相続税逃れの世襲政治を終わらせる。

2 しがらみのない構造改革で人・未来への投資を

- ・持続可能な社会保障制度への抜本的見直しをはかり、将来にわたり一方的に増え続ける現役負担に歯止めをかける。
- ・子育て支援の所得制限を撤廃するなど、親の経済格差が子の教育格差にならないような制度にする。
- ・国の責任において、子どもの教育機会を公平に与える教育無償化の実現と、日本の公教育の立て直しを目指す。
- ・宇宙を制する者が世界を制する——専守防衛の範囲内で、宇宙産業はじめ科学技術開発投資を推進する。

3 自立できる国家・地域・個人へ

- ・日米同盟を軸に、第3極としてのアジア・オセアニア地域の盟主たる外交を主導する。
- ・次世代のための食料・エネルギー安全保障を強化するとともに、G7諸国並みの食料自給率を目指し、国民の食と健康を守る食料政策を推進する。
- ・出自や障害の有無にかかわらず、誰もがそれぞれの特性を活かして社会活動や経済活動に参画できる社会をつくる。
- ・日本国憲法の人権規定を守りながら、国民の皆様との対話を通じて、教育の無償化、自衛隊の明記など、時代に合った統治規定部分の憲法改正を目指す。

言うだけで終わらせない 実行する政治

支援団体や支持層ばかりを優遇し、自浄作用のない今の与党。与党を批判するばかりで、現実的な改革案を提示できず、実行しない今の野党。一体誰のために政治をやっているのでしょうか。政治家の「お金にまつわる特権」は民間目線で考えれば、ほとんどが廃止でき、我々日本維新の会はその身をもって実行して証明してきました。

地盤・看板・鞆という世襲の三種の神器を全て捨て、裸一貫で活動をしてきました。「言うだけ言って、自分たちは何もしない」そんな政治と決別し、皆さんの将来不安に寄り添い、人や未来への投資を重視する改革を実行していきます。どうか、今の政治に「納得と共感」ができないあなたに力を貸してください！



かわむら けんいち
河村 建一

日本維新の会公認 48歳